５（１）令和８年度　鶴ケ丘小学校　経営構想図

校訓

強く　正しく　すこやかに

教育関係法規等
- 教育基本法
- 学習指導要領
- 石川の教育振興基本計画
- 石川県学校教育指導の重点
- 内灘町教育振興基本計画

地域や保護者の実態
- 核家族が多い
- 保護者の価値観の多様化
- 活発な地域行事
- 地域ボランティアが協力的

学校教育目標

人間性豊かな児童の育成

社会の変化
- 急速な情報化とグローバル化
- 物事の価値観の多様化
- 学校教育の重責化
- Society5.0社会

児童の実態
- 元気で活動的
- 素直で興味関心が強い
- 生活習慣が定着していない

めざす学校像

安心して過ごせ、一人一人が輝ける学校

めざす児童像

・自ら学ぶ子(知)　・思いやりのある子(徳)　・たくましい子(心・体)

めざす教師像
- 教育に対する誇りと情熱をもち、自己研鑽に努める教師
- 子どもたちに愛情を注ぎ、寄り添う教師
- 児童・保護者・地域から信頼される教師

本年度の重点項目

授業づくりと学力向上
- 「聴く」ことを大切にしたに学習規律の確立(「聴く」ことは相手を大切にすること)
- 互いのよさを認め合い、学び合う授業づくりや学級づくり
- 「分かる」「できる」喜びを実感できる授業づくり
- １人１台端末の積極的・効果的な活用

児童一人一人を大切にした関わり
- 児童のよさを「認め、褒め、励まし、勇気づける」(み・ほ・は・ゆうきの心)
- 支援の必要な児童への組織的対応
- いじめ・不登校の未然防止、早期発見と迅速な組織的対応(報連相の充実)

健康・安全に係る取組の充実
- 体力向上と運動の習慣化と基本的な生活習慣の確立
- 日常生活の中での安全意識の向上

働きがいのある環境づくり
- 業務の見直し・精選による教職員の健康維持
- 風通しのよい職場づくり

保護者や地域の連携
- ＨＰや学校だより等を活用した積極的な情報公開
- 外部の人的・物的資源の積極的活用

各教科	道　徳	特別活動	その他の教育活動
・基礎基本の定着 ・個別最適な学び ・子ども主体の学び	『思いやりをもって、友だちとよりよく関わろうとする子』	・異学年集団での学び ・主体的・自主的な取組	・特別支援教育・図書館教育・食に関する指導・人権教育・環境教育・キャリア教育 等

校 内 研 究

『　学び合って考えを深めていく子の育成　』　－他者との対話から再考する授業を通して－